

件名	柏崎刈羽原子力発電所1号機原子炉建屋における火災について
通報日	平成21年3月5日
概要	<p>本日午前8時57分頃火災報知器が発報し、定期検査中の当所1号機原子炉建屋エリア地下5階（管理区域）の原子炉隔離時冷却系ポンプ室で、発煙が確認されたことから、発見した協力企業作業員が初期消火を行うとともに、午前8時59分頃、消防署へ通報いたしました。なお、本事象による外部への放射能の影響はありません。</p> <p>その後、消防署による現場確認が行われ、本日午前10時36分に鎮火が確認されました。</p> <p>また、初期消火にあたった協力企業作業員1名が顔に違和感を訴えたため、念のため救急車にて病院に搬送いたしました。なお、作業員の身体に放射性物質による汚染はありません。</p> <p>現場を確認した結果、今回の火災は、原子炉隔離時冷却系*ポンプ分解点検の準備作業を行っていたところ、現場にて火気作業は行っていないものの、作業に使用する洗浄剤（危険物）に引火したものと推定しております。</p> <p>なお、火災の消火にあたっては、消防署による鎮火確認の前に、自衛消防隊員（当社当直員）が消火器を使用して午前9時27分に消火しております。</p> <p>また、病院に搬送した作業員について、病院で診察の結果、左頬の軽度な火傷と診断されました。</p> <p>今後、火災の原因について引き続き調査いたします。</p> <p>* 原子炉隔離時冷却系</p> <p>何らかの原因により、通常の原子炉給水系が使用不可となり、原子炉水位が低下した場合等において、原子炉の蒸気を駆動源にしてポンプを回し、原子炉の水位確保および炉心の冷却を行う系統。なお、本系統は非常用炉心冷却系ではない。</p> <p>（平成21年3月5日 プレス発表内容）</p> <p>【第1報】 http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2008/pdf/21030501p.pdf</p> <p>【第2報】 http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2008/pdf/21030502p.pdf</p> <p>【第3報】 http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2008/pdf/21030503p.pdf</p>